

よらねかた 小合

地域の人口動態

平成27年4月末現在	
世帯数	1,217戸
男	1,877名
女	1,993名
人口	3,870名

2015. 6. 1 第44号 小合地域コミュニティ協議会

発行責任者：四柳健二 編集：総務部



今、世の中で大きな被害が出ている「悪徳商法（振り込め詐欺、オレオレ詐欺など）は、他人事ではありません。いつ被害に遭うとも限りません。当日、「秋葉ネット」の皆さんによる寸劇を観覧し、被害に遭わないように、参加者全員が学習しました。

高齢者学級（寸劇）の記事は4面に掲載しました。

**平成26年度
「高齢者学級」開催**
平成27年2月28日

新連載：小合の歴史研究

第四回

新津郷を洪水や悪水から守った 東大通川開削の歴史と大秋排水機場

私たちの住む小合の歴史を調べなおして偉大な業績や、ふるさとの誇り、宝物を再発見してみましよう。

新津郷の地域は、信濃川、能代川、小阿賀野川に囲まれ、昔から自然排水が難しく、水害に悩まされ、現在まで排水環境の整備が進められてきました。

近年では、昭和42年（一九六七年）8月の羽越水害を契機に始まった国営新津郷農業水利事業によって、「大秋排水機場」と「覚路津排水機場」が完成し、洪水被害の軽減に大きく貢献しました。

ここで、小合を含めた新津郷の洪水との戦いの歴史を調べてみました。

【一】新津郷の洪水、悪水の歴史
江戸時代末期には、大雨が降って川の堤防が切れれば、田畑はもちろん、住宅まで濁流にのまれ、体が泥水に覆われてしまう状態でした。明治時代に入り、石油鉱業が発達し、金津に油田が掘られました。すると洪水の時には山地の泥水に油が交って、それが鉱毒水になつて田畑を襲うようになり、たつた日、水をかぶつただけで、鉱毒水の為に稲が枯れて

しまうこともあり、時々大きな被害が出ていました。

【二】東大通川の開削

もともと、新津に「大通川」という名の川があつて、江戸時代から用水や船による運搬に利用されてきました。この川は、古津から、小須戸、小合を経て、信濃川に注ぎ込んでいました。が、東大通川一本では、とても新津郷の悪水が排水しきれなかったのです。

当時、県の技師が、地域の代表と話し合い、東大通川を開削して、小合の大秋地内を、信濃川に合流させる計画が承諾されました。大正十一年に起工式が行われ、九年を掛けて、昭和七年（一九三三年）に東大通川が完工し、洪水の被害が軽減しました。

その後、昭和54年（一九七九年）7月に、現在の「大秋排水機場」が完成しました。

新津郷は、洪水、悪水から完全に守られるようになったのです。

【三】大秋排水機場
大秋排水機場を作ったのは、



「郷土再発見」ふるさとの誇り百話
県新津振興事務所編

国の農林水産省です。公共性が高い施設なので、新潟県農地部が管理し、排水機場の操作・保守点検は農家の代表である土地改良区が担当しています。排水能力として7台あるポンプが全力を出した場合25メートルプールの水を約6秒で空にすることが出来ます（1秒間に70立方メートル）。又、大秋排水機場のポンプは電気動いていますが、1年に使う電気料は、約三千万円かかるそうです。

大秋排水機場は、地域の治水を守る為になくてはならない存在です。

シリーズ おらの地域紹介

小合に十四ある各自治会／各町内会から御協力をいただき、各地域を短く紹介して行きます。

地域紹介その⑪

「川根」町内会

「川根の神楽と子供達」

川根は春と秋に神明宮の祭礼を行います。特に秋祭りは家内安全、町内安全、五穀豊穡の感謝と願いを込め町内の皆さんの協力によっていろんな出店や催し物を計画し盛大に行います。

また、当町内には百年以上前から続く神楽があり、保存会の方々が守り伝えていきます。祭りの日には保存会の人達と小学生全員が揃いの法被姿で町内を練り歩き、各家々で悪魔払いの舞いを踊り、子供達も伝えられてきた手踊りを披露します。祭りが近づくと朝のラジオ体操が終わった後、小学生皆さんで手踊りを練習し準備がかかります。二十日、二十一日と二日間、大人の人達と一緒に賑やかに祭りを盛り上げてくれます。



神楽は小合地域の敬老会や記念行事の際などに依頼を受け披露しています。これからも伝統ある神楽舞いを絶やさないよう継承していつてもらいたいと思います。

地域紹介その⑫

「新津四ツ興野」自治会

「神明宮と供に」

世の中どこもかしこも、新年度のスタートです。我が四ツ興野も四月新区長の元、初行事が春の神明祭となります。早朝の清掃作業が終わると、境内は隔から隅まで清々しい気が満ちて来るようです。

さて、二十五戸と小さな自治会です。何をやるにも役員重複はもろろんのこと、財政的負担が大きいのは否めません。そんな状態での今から二十五年前、たまたま一年交代区長が夫に回って来ました。地域の要、神明宮の老朽化問題が浮上したので。その結果、皆の総意で建て替えへと。今から思い返しても、関係者の方々は、大変な御苦勞があった事と想います。そして、どれ程の多くの皆様に御協力を頂いたことか。お陰様で、これから脈々と伝統の継承が続く事でしょう。



私事ですが当時、我が家に御神体をお預かりすることとなり、神守りの大役を頂けたのも、今となつては貴重な思い出となりました。そんなさ中、私のお腹に赤ん坊まで授かったものですから、「おめさん、男の子だったら建男、女の子だったら宮子にしなければ。」そう言われた息子も、現在二十五歳。

除夜の鐘を聴きながらの我が家の二年詣りは、もろろん四ツ興野神明宮へ生まれて此の方、欠かすことなく息子も参加です。

高齢者の相談窓口

新潟市地域包括支援センターです。

新潟市より委託を受けている、「高齢者に関するなんでも相談窓口」です。



4月6日から
小須戸出張所
2階にいます



新潟地域包括支援
センターです

電話02550
(61)1855

高齢者の相談はこちらへ

小合コミ協地域懇談会(第九回)開催

二月七日(土) コミセン大ホール 懇談会進行・総務部

小合において自分達の手で更に地域を発展させ、安心・安全を守る事を目的に、「小合コミ協懇談会」を開催しました。

今回は、メインテーマとして「小合地域の良いところ・改善すべきところ」を皆で考えよう」を掲げて、6名の話題提供者の方から発表していただき、意見交換を行いました。

今回の発表及び懇談により、小合地域の良い所が多く上げられました。「小合って、良いところですねー」が最後の締め括りの感想でした。

改善すべきところも幾つか出ましたが、今の良い所をもっと、もっと全員の手によって伸ばして行く事が大切ではないでしょうか。

◎話題提供【1】 阿部 繁 様
「小合地域の安心・安全マップの活用について」(自治会町内会長会)

◎話題提供【2】 大竹 悦子 様
「小合地域コーディネーターの活動」(小合小学校教育コーディネーターの立場から)

◎話題提供【3】 高橋 恵 様
「新しい野菜作り」(小合の野菜生産者、若手代表)

◎話題提供【4】 中野 敏之 様
「保幼・小中の相互連携で子供を育てる」(小合東小学校校長)



他に、多くの良い所、改善すべき所があげられました。(紙面の都合により、次回号に詳しく掲載いたします。)

◎話題提供【5】 小泉 善栄 様
「小合の良さと花作り」(新潟県花丹園芸出荷組合長)

◎話題提供【6】 田村由美子 様
「小合地域福祉見守りマップの活用について」(小合コミ協 副会長)

小合の良いところの、一部紹介
(一)保育園、幼稚園から小、中学校までが連携して子供を育て、又地域も協力して、子供達を大切にしている。

(二)信濃川沿いの良質な土壌、卓越した園芸技術力、我慢強く園芸の礎を築いた先人達による園芸産業。

専門部の活動より

第一回 食の講座

「チョコトリー」の挑戦

バレンタインデーをまじかに控えた2月7日(土)文化教養部では、好評の食の講座「チョコトリーのお菓子づくり」を開催しました。

今回は「ホワイトチョコトリー」と「カップチョコケーキ」をつくり、講師は蕨曾根の高野菜穂子先生にお願いしました。先生のお菓子づくりのきっかけは、「素敵な男性に、手作りのケーキを食べてもらいたい」ところから始まったそうです。十人位に教えるのが教えるやすいそうです。(今回は、8人が熱心に受講)

まずチョコトリーをみじん切りにすることからスタート。約50度のお湯の釜にボールの底をつけ溶かして行く。チョコトリーは混ぜると分離してしまうので、使用器具はしっかりと水気をふき取る事と、この温度設定がポイント。後はレシピ通りに作れば出来上がり、まことに簡単な説明と作り方です。

おしゃべりをし、つまみ食いの思いに誘われながら、お菓子を作るのは楽しい。小ささまざまなお菓子は手作り感がいい。そしてお菓子に様々なトッピングをするこ

とで、楽しさと美味しさが一段と増します。おしゃべりをしている間に、二つのチョコトリーのお菓子が出来上がりました。

皆さんも大切な人のために「ホワイトチョコトリー」と「カップチョコケーキ」づくりに挑戦してはいかがですか？
(レシピをご希望の方は、コミ協 ☎251-2209まで)

【文化教養部】



健康ウォーク(第41回)

平成27年4月29日(水・祝) 佐渡 ドンデン山

今回の健康ウォークは、佐渡ドンデン山「フラワートレッキング」に3回目の参加をしました。

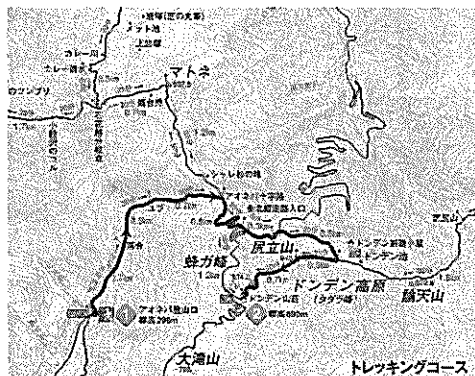
佐渡のアオネバ登山口より登りはじめ、約3時間登山道の道端には花が咲き乱れていました。(シラ



ドンデン山荘にて

ネアオイ、雪割草、カタクリなど)今年には残雪が少なかったため歩きやすく、頂上ではフキノトウが私たちを迎えてくれました。
天気に恵まれ最高のトレッキング日和でした。(参加者12名)
来年もまた来てナーア!

【保健体育部】



平成27年度
代議員総会開催
平成27年4月26日(日)

小合コミュニティセンター大ホールにおいて、27年度の代議員総会が開催されました。

参加した各自治会・町内会及び関係団体代表の代議員による熱心な審議を経て、26年度事業収支決算報告、27年度の事業・収支予算案が可決されました。

今年度は、役員の変更があり、代議員総会により承認されました。

「新年度基本方針と役員紹介」

【新年度の基本方針】

『自助』『共助』の考えを基に「地域のことは自らが考え、自らが行動する」を基本方針として更なる地域力向上をめざし、安心・安全な地域づくりに皆で取り組む。

【新年度役員】

- ・会長 四柳 健二
- ・副会長 阿部 繁(東)
- ・副会長 古田 治(南)
- ・副会長 田村由美子(西)
- ・副会長 土屋 雅晴(富田町役所)
- ・会計監査 山岸 巖
- ・会計監査 田中四志穂
- ・会計監査 鈴木志都夫
- ・事務局長 井浦 博男(会計兼務)

【退任役員】

- 澤田 保(天鹿、副会長)
 - 四柳 武則(浦興野、副会長)
- *長い間、大変ご苦労様でした。

コミ協専門部部长と副部长紹介

- ・総務部
 - 部長 今井 康弘(出戸)
 - 副部长 井村 一雄(栗宮)
 - ・文化教養部
 - 部長 小林 博和(栗宮)
 - 副部长 上田 和子(子成場)
 - 副部长 岩村 芳子(藤曾根)
 - ・福祉厚生部
 - 部長 高山 直枝(四ツ興野)
 - 副部长 野瀬山幸治(浦興野)
 - ・防災環境部(新設)
 - 部長 江口 千秋(小戸下組)
 - 副部长 加藤 直子(四ツ興野)
 - ・保健体育部
 - 部長 星野 政行(大秋)
 - 副部长 若月 文夫(天鹿)
- (任期、二年間よろしくお願いします。)



代議員総会の様子

高齢者学級

「オレオレ詐欺に、遭わないために」

平成27年2月28日(土) 小合コミュニティセンター 大ホール

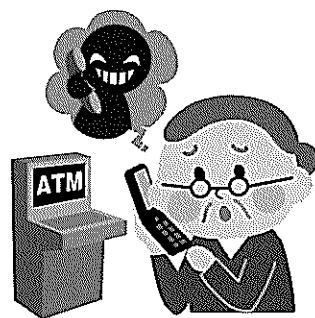
今年も、春恒例の「高齢者学級」を開催しました。小合地域のお年寄り約百名の方が参加して、一生懸命に学習されました。

まず、秋葉区健康福祉課から「新年度の介護保険制度」についての説明があり、その後保健師さんから「春に向けての健康管理」又、秋葉警察署、小合駐在所からは「交通事故防止」についてのお話があり、休憩を挟んで皆で、健康体操をしました。

最後に「あきはネット」の皆さん(7名)による「オレオレ詐欺」の実にリアルな寸劇を観覧しました。寸劇の内容を少し紹介します。

「オレオレ詐欺に遭わないために」次のような事が大切だそうです。

- ◆一つ、「こんな言葉に」ご用心
- ◆「オレ、オレだけだ!」
- ◆「携帯の番号が変わった!」
- ◆「カバンを置き忘れてしまった。」(仕事上のミスをした)
- ◆「風邪を引いて声がかわった。」
- ◆「現金を会社の人が受取りに来る。」
- ◆二つ、被害を防止するために
- ◆オレ、オレだけでは信じない
- ◆家族で合言葉を決めておく
- ◆電話は、留守電にしておく
- ◆後で、本人に電話して確認する



大切なことは「私は騙されない、絶対に大丈夫!」と思っても、相手はプロなのでどんな方法を使うか分からないという事です。又、被害にあつたら誰かに相談する、直ぐに警察へ届けるようにしましょう。

専門部活動 参加募集中! (あるんど小会)

- 花の苗植え (コミセン内庭園)
 - 6月13日(土曜) AM8時30分
 - 小合コミュニティセンター集合
 - ・利用団体の協力者、及び役員・各専門部の方から植えていただきます。
 - 小合地域 ソフトバレーボール大会
 - 6月21日(日曜) AM8時30分~12時
 - 会場:小合中体育館
 - 参加希望者は 各自治・町内会毎に申込み
- 問合せは「ミセン」 ☎25-2299

吉田千秋 100 年物語バスツアー

- ◆7月11日(土) 午後1時30分
 - ◆集合:吉田家住宅
 - ◆内容:吉田家で、千秋の紹介と遺品などの解説。琴の演奏による千秋の曲を聴き、その後、安田の「吉田東伍博物館」を見て、月岡温泉で祝賀会に参加します。(希望する方は宿泊可)
 - 参加申し込み及び問い合わせは「あきはネット」 ☎23-7070 まで
- 地域の宝物「吉田千秋」が曲「ひつじぐさ」を「音楽会」という雑誌に発表してから、今年で百年目を迎えます。「あきはネット」では7月に、次のような記念行事(バスツアー)を企画しました。